



宮崎県埋蔵文化財センター

依石系！透踏で発掘体験中！



土器や石器も掘り出す作業です。一列にならねど掘りすぎないように慎重に作業もしています。

昔の人々が使った道具を出張展示しました。



昔の人ってこんなものを使って生活していたんだよ。



埋蔵文化財センターの職員が私たちの足下に眠る歴史について熱く語っています。

埋蔵文化財通信



土器をさわってみよう！



どんな手触り？軽いのかな、重いかな？



何が入っているのかな？



埋蔵文化財センターの遺物保管場所見学。

この土器はねえ…



センターの職員が熱血指導中！

埋蔵文化財センターでは、希望があれば遺物や映像を用意し、県内各地で出前講座を実施しています。自分たちが暮らす地域に眠っていた昔の人の暮らしをわかりやすく解説いたします。実際に土器や石器を手にしていただき、【身近な歴史を「本物」に触れて学ぶ】ことができます。

希望があれば県内どこにも出張します。詳しくは宮崎県埋蔵文化財センターまで連絡を。

問い合わせ先

宮崎県埋蔵文化財センター

〒880-0212 宮崎市佐土原町下那珂 4019 番地 TEL0985-36-1171
<http://www.miyazaki-archive.jp/index.html>

発行日：2009年9月28日 編集：宮崎県埋蔵文化財センター デザイン協力：宮崎県立佐土原高等学校産業デザイン技術部

宮崎県埋蔵文化財センター 施設公開

埋蔵文化財センターを
のぞいてみませんか!

体験コーナー
(土器の復元・拓本)

●とき：平成21年11月3日(火)
午前9時～午後4時30分まで

見学・観察コーナー

●ところ：埋蔵文化財センター本館・分館



埋蔵文化財センター本館
宮崎市佐土原町下那珂 4019 番地 TEL0985-36-1171



埋蔵文化財センター分館
宮崎市神宮 2 丁目 4-4 TEL0985-21-1600

ここまでわかった ひむかの歴史

埋蔵文化財センター
分館にて
講座をおこないます。



「中ノ迫遺跡群の調査成果から」

10月24日(土)

午後1時30分～ 資料公開は(10/17～)

●会場：宮崎県埋蔵文化財センター分館
(宮崎県総合博物館隣)
お問い合わせ：TEL0985-21-1600

発掘調査速報!

水と火の中世遺跡

とうこうじ

東光寺遺跡

児湯郡高鍋町大字持田字東光寺

13～14世紀を中心とした、
中世の土器や陶磁器などのほかに、
火を使って鉄を溶かした炉の跡も
見つかりました。

また、湧き水が多く見られる
谷筋の遺跡であることから、
まさに「水と火の中世遺跡」と
いえます。



鍛冶炉



3枚くっついた銅銭

滑石製のスタンプ

みやこんじよの弥生集落

どうめぎ

働女木遺跡

都城市五十町

働女木遺跡では、弥生時代の住居
跡や土器や石器が数多く見つかっ
ています。遺跡が宮崎県と鹿児島県
の県境に位置しているためか、
宮崎県・鹿児島県それぞれの特徴
をもつ土器が見られ、文化の交流
地点であったことがうかがえます。



花びら形の花弁状住居



焼失した住居



県内各地、いろいろな時代の
遺跡がめじろ押し!

ここに挙げた遺跡の他にも

県内各地で発掘が行われています。

みなさんの周りでも調査しているかも!?

宮崎県埋蔵文化財センターでは、調査のほか
にもたくさんの催しものを企画しています☆

北川町の要害

にししろあと

西の城跡

延岡市北川町長井

一見ただの山にしか見えませんが、実際歩いて
みると、不自然な凹みや高まりがいくつも確認
できます。この城は文献には登場していない謎の
多い中世の山城です。今回は東九州自動車道建設
に伴い、敵の侵入を監視するためのやぐら台が
あったと考えられる平坦地の調査をおこなっています。



調査区